

正誤表

下記において誤りがありましたのでお詫びとともに訂正します。

教科書の理解度を試す 復習テスト<三級ガソリン>

P9 【No. 1】	誤	(2) オイル・プレッシャ・スイッチは、オイル・ギャラリ部に設けられており、油圧が規定値に達していない場合には、オイル・プレッシャ・ スイッチ を点灯させる役目をする。
	正	(2) オイル・プレッシャ・スイッチは、オイル・ギャラリ部に設けられており、油圧が規定値に達していない場合には、オイル・プレッシャ・ ランプ を点灯させる役目をする。
P21 【No. 1】	誤	(2) バキューム・センサは、インテーク・マニホールド圧力と 吸入空気量 の変化をシリコン・チップが検出している。
	正	(2) バキューム・センサは、インテーク・マニホールド圧力の変化をシリコン・チップが検出している。
P21 【No. 2】	誤	(3) 熱線式エア・フロー・メータの温度補償抵抗体は、 吸入空気量の検出 に誤差が生じると補正する働きをする。
	正	(3) 熱線式エア・フロー・メータの温度補償抵抗体は、吸入空気温度の変化により発熱抵抗体の検出に誤差が生じるため、これを補正する働きをする。
P23 【No. 12】	誤	(1) 空燃比センサには、O ₂ センサと同様に低温時における 空燃比の活性化 を図るためにヒータが設けられている。
	正	(1) 空燃比センサには、O ₂ センサと同様に低温時における空燃比センサの活性化を図るためにヒータが設けられている。

H27. 4. 10 発行 初版、H27. 10. 15 第2刷、H29. 3. 13 第3刷、H30. 4. 13 第4刷 向 (H30. 6. 18 現在) 憐整研出版社